

今後の進め方（案）

- 引き続き、平成 28 年度（2016 年度）において、（仮）吹田市在宅医療・介護連携推進協議会や大阪府の地域医療構想調整会議（保健医療協議会）の動向を踏まえながら、
- ① 在宅医療推進の環境づくり
 - ② かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬剤師（薬局）の定着促進
- 等をテーマ^{（※）}として、現状と課題を整理し、今後の対応策を議論する場を設定したい。
- 議論の場としては、
- ① 本懇談会において引き続き議論を行う形のほか、
 - ② 本市に条例設置される医療審議会を活用し、議論を行う形も考えられ、
- 関係者と協議のうえ決定し、速やかに議論を開始したい。
- 議論を行う構成員については、幅広い関係者による議論を促進するため、今般参画するメンバーのほか、テーマ設定に合わせたメンバーを加えることを検討する。

【※ 想定する議論のテーマの具体的なイメージ】

- ① 在宅医療推進の環境づくり
 - ・ 訪問診療など日常的な療養支援について
 - ・ 往診体制や入院病床の確保など急変時支援について
 - ・ 患者の希望や状態像等を踏まえた入院医療機関から自宅等への退院支援（在宅復帰）について
 - ・ 患者の希望等を踏まえた看取りについて
- ② かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬剤師（薬局）の定着促進
 - ・ かかりつけ医等を持つ意義の市民への普及啓発について
 - ・ 紹介状を持たずに大病院にかかる軽症の外来患者への対応について
 - ・ 患者意向を踏まえた逆紹介の円滑化について